

心を一つに優勝目指した運動会!!



◆記事一覧

- P 2～6 平成30年度 町政執行方針
- P 7～9 平成30年度 教育行政執行方針
- P 10 予算概要
- P 11 新規採用職員紹介／警察官紹介
- P 12～13 利尻富士町まちづくり振興計画概要
- P 14 鬼脇小中併置校の紹介
- P 15 北海道利尻高等学校 商業科の特色について
- P 16 わがまちタイムスりっぷ／地域おこし協力隊通信
- P 17 ベイビートーク／保健師だより
- P 18 hard worker／戸籍の窓口

平成30年
6月号

No.241

広報 

いしりい富士

平成30年度 町執行方針

安全で安心な 住みよいまち



平成三十年利尻富士町議会定例会三月会議の開会にあたり、町政執行に臨む私の所信と施策の基本的な方針を申し上げ、議員各位並びに町民皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、昨年の町長選挙において議会の皆様、町民の皆様方の心温まる多くの激励、絶大なご支援により、二期目も無投票当選という最高の栄誉を与えて下さったことに御礼申し上げ、更なる重責を感じながら町政運営に邁進していく所存であります。

今定例会で上程しております「利尻富士町まちづくり創造総合計画」を最上位計画として「利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略」と抱き合せつつ、このまちの目指すべき将来像が実現できるよう町民皆様と一体となって地域経済の活性化、住民福祉の向上、安全安心な住民生活、安定した財政基盤をつくることに引き続き全力を傾注し、昨年十二月の定例会で所信表明を

しましたが、二期目も基本的な考えを変えず、町長就任当初から申し上げている五つの政策方針を更に充実させるため、町政を執行してまいります。

- 1 「平成三十年度町政執行の目標」
基幹産業の漁業と観光産業による経済の活性化
- 2 離島地域の格差是正に向けた生活基盤の改善
- 3 町民の命を守る防災・減災の整備促進
- 4 制度改正に対応したきめ細かな保健福祉・介護・医療
- 5 子ども達の健やかな心を育み町民の心豊かな生涯教育の環境整備

一・基幹産業の漁業と観光産業 による経済の活性化

【水産業について】

本町の基幹産業である水産業の状況につきましては、昨年の利尻漁協における町内の漁業生産額は、昨年を約一億八千六百万円上回る十九億六千六百四十五万円となりました。

その内容については、天然昆布の約二億円の大減産を始めノナ・アワビ等も減産となつた一方で、ウニ・ナマコ・サケ・養殖昆布等の水揚げが大きく伸び、天然昆布等の減産を補ってあまりある結果となりました。

これら水揚げが伸びた魚種に共通する点とは、種苗放流や移植放流を行っている、稚魚の放流を行っている、育成管理を行っているなど、人の手を入れて取り組んでいることでもあります。

当然のことながら、自然環境や操業回数などで生産量は変動いたしますが、この結

果を見ると「育てとる漁業」「管理する漁業」が重要であると、改めて認識しているところでございます。

また、ここ数年来、非常に心配しておりますウニ資源について、回復傾向に転じてきたのではないかと思われ、喜ばしいことではありますが、一方で磯焼海域が拡大しているとの情報にも接し、コンブの減産、ウニ類の歩留まり低下が懸念されることから、藻場の回復・造成等にも取り組んでいく必要があると思料しており、これまで先人が取り組んできた事例に学びながら、漁業者・漁協・行政が力を合わせ、自然の摂理にかなった資源の管理や育成に取り組んでまいり所存でございます。

さて、新年度の水産振興に対する取り組みであります。まず、漁業後継者については、本年新たに四名が組合員となり、このうち二名に報償を贈呈する予定であるほか、去る二月十七日に札幌市で行われた北海道漁業就業支援フェアにおいて一名の漁業就業希望者が決定しており、基幹産業を維持していくためにも今後も支援体制の充実を図ってまいります。

次に、漁場の生産力向上のため、離島漁業再生支援交付金を活用した取組としてウニ・ナマコ・アワビ等の種苗放流や移植事業などの各種対策への支援を継続してまいります。

漁場開発では、鬼脇南部地区並びに駕泊地区で魚礁設置工事、南浜漁港内増殖場造成工事は北海道が事業主体となって実施され、漁場の拡大による生産増加を期待してまいります。

漁港関係では、機能保全事業として鬼脇漁港の南浜地区で南護岸の調査設計、旭浜地区では南護岸改良、雄志志内漁港では北

護岸と浮桟橋改良、北防波堤の調査設計、本泊漁港では北防波堤改良がそれぞれ実施され、海岸関係では雄志志内海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業の測量設計が実施されるなど、これまで要望活動を行ってきたものが順次実施されてまいります。

港湾整備では国直轄工事として駕泊港鬼脇港区の防波堤改良工事が継続して実施されるほか、駕泊港本港の浚渫工事や両港の漁船上架施設ワイヤー交換の実施など船舶の安全確保を推進してまいります。

【観光について】

平成二十九年度上期における観光客の入込数は十三万八千人で、前年の同期対比で六千六百人の増、宿泊客延数は七万三千人で二千二百人の増、外国人観光客の延宿泊者数は二千六百八十七人で千七十人の増となりました。

このことは、これまで町や観光協会をはじめ、近隣市町村や関係団体と連携した観光客誘致、「きた北海道広域観光周遊ルート推進事業」による外国人観光客誘致活動の展開など、これまで行ってきた取組が芽を出してきたものと考えております。

また、町内や島内外のいろいろな人たちがfacebook(フェイスブック)などのSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)で様々な情報発信をしていることも、観光客増加の一因と考えており、これからは積極的に島の情報発信をしていただければと思っております。

新年度においても、観光客の増加はもとより、「もう一泊」への取組として、地域において「体験」「交流」「学習」の体験メニューとなりうる資源の掘り起こしとモニタリングによる検討・充実化、新たな資

源として海浜公園開発の検討など、地域の観光事業者への経済波及効果を見据えた滞在型観光の促進を図るほか、観光協会の運営や取組に対する支援とともに、ファミリーキャンプ場の維持補修や外国人観光客の利便性向上を目的とした、さわやかトイレ等の多言語表示板の設置や一部洋式化など各施設の機能整備も図ってまいります。

一、離島地域の格差是正に向けた生活基盤の改善

【生活路線について】

昨年四月から施行されました有人国境離島特別措置法により、航路・航空路運賃の低廉化、水産物等輸送費の負担軽減、滞在型観光の促進、雇用機会の拡充等の振興策に取り組んでいるところであり、離島における漁場生産力の向上などの支援として交付される離島漁業再生支援交付金、国が直接販売業者に支援する離島ガソリン流通コスト支援事業についても引き続き実施されます。

航空路線運賃につきましましては、全日空（ANA）・日本航空（JAL）ともに、お客様のより良い利便性及び負担軽減を図るため、従来より行っております。離島住民割引制度等の助成について継続してまいります。



通年運航のJAL（利尻―丘珠間）は、昨年行いました春のゴールデンウィーク及び、お盆期間の増便につきましても運航する予定です。海の日を含む七月十四日から十六日まで、敬老の日を含む九月十五日から十七日までと秋分の日を含む九月二十二日から二十四日まで、体育の日を含む十月六日から八日までの、それぞれ三連休において増便を予定しておりますので、運航時間など決定次第、周知いたします。

また、季節運航となっているANA（利尻―千歳間）は、本年も六月から九月までの四カ月間運航されることになっており、今後も離島住民の生活、医療、観光、経済の活性化に必要不可欠な生活路線でありますので運航事業者に赴き、航空路線の維持・存続を図ってまいります。

【道路・市街地整備関係について】

地域の要望を踏まえまして本泊港線の側溝改修と野塚八号線の防護柵改修。改良工事では、鬼脇市街一号线（鬼脇除雪センターから小中併置校グラウンドまで）と利尻小学校・鬼脇中学校併置校前道路と合わせて実施することとしております。

雪対策につきましましては、全国的にも局地的暴風雪など不安定な気象状況が続く本町も例年になく大雪となりましたが、冬期間の町民の皆様方の安全な通行は下より、児童生徒が安心して登下校できるよう歩道を確保するため、小型ロータリ除雪車一台を増強し除排雪体制の充実に努めます。

道道整備事業では、篤泊市街地整備が平成二九年度で全体の物件補償契約も完了し、一部三〇年度へ繰越しを行い解体等実施する物件もありますが、本工事の残り四百mも含め平成三〇年度で事業の完了となり、

雄志志内地区・鯉泊地区では本工事、旭浜地区は用地・物件補償が予定されております。

道道は、当町において唯一の幹線道路であり住民生活・経済・観光など、重要な道路ですので、安全・安心な生活を確保するため引き続き改築等の推進について要請いたします。

【住宅施策について】

町営住宅については、利尻富士町長寿命化計画に基づき、富士野団地一棟四戸、第二舟見ヶ丘団地一棟四戸の改善工事を実施し、快適な住まいを長期的に維持管理して行けるよう引き続き実施いたします。

住環境施策については、町内の遊休町有地を個人住宅の建設・民間賃貸住宅建設への用地として利活用を進め、民間賃貸住宅を建設希望の個人・法人の方に建設費用の一部を補助する支援制度等の創設を図り、民間の活力による良質な賃貸住宅の普及と建設を促進し、地域経済の活性化と定住人口の確保に繋げてまいりたいと考えております。

【まちづくりについて】

既に策定しております篤泊市街地マスタープラン・街並み環境整備方針を篤泊市街地まちづくり協議会、篤泊市街地整備促進期成会の皆様と再度検討をさせていただきます。構想と現状を踏まえ空地等の利活用の検討も含め調査し計画の見直しを進め、街並み整備に取り組んでまいります。

【水道事業について】

簡易水道関係では、町民の皆様が安心して日常生活を営んでいただくために、良質

で安定した飲料水の供給が図れるよう適正な維持管理に努めるとともに、下水道関係では、下水道処理施設の機能を持続的かつ安定的に維持するため塩害・老朽化・耐用年数が経過した機器等の更新にストックマネージメント計画を策定し、快適な生活ができるよう取り組んでまいります。

以上のとおり、離島地域で生活している住民が、本土との格差を是正し解消していくためにも国や北海道に対して離島の実情を訴え、耳を傾けていただき、地域住民の生活基盤の改善を図ってまいります。

三、町民の命を守る防災 減災の整備促進

【防災・減災について】

異常気象による大雨や洪水、暴風、高波による災害が常態化していることよって、毎年のように住民の避難が余儀なくされていることから、引き続き自治会単位による自主防災組織づくりを推進してまいります。

町内全世帯に配置されているIP告知システムは、平成二十二年度に整備して以来七年が経過していますが、機器の保守期限も迫っており、この更新には高額な費用が掛かるため、昨年から関係自治体と研究会において検討を重ね、今年度から協議会に移行することとなっております。今後を見据えたシステム更新に向けた作業を進めてまいります。

【消防関係について】

四十年経過し老朽化している消防支署庁舎の建て替えのため、本年度完成を目指して鋭意努めてまいります。救急業務につきましても救急救命士八名

体制を維持し、救急隊員の増員の必要性から救急業務資格を習得させるため、職員を消防学校へ受講させるとともに、消防学校消防団幹部教育課程へ入校させ知識・技術の向上を図ります。

【治山・防水・砂防関係】(252)

平成二十八年九月六日の豪雨により、ヤマナイ沢・アフトロマナイ川・オチウシナイ川・深内沢から土石流となり海中への土石流出、治山・砂防施設内への土砂過堆積等の河川災害が発生し、昨年より各河川において災害復旧対策を実施していただいておりました排土・治山堰堤の事業が、本年三月中旬で完了となる予定であります。

この災害復旧対応等につきましては、町議会をはじめ各関係機関の皆様にご尽力いただきましたことに大変感謝し御礼申し上げます。

今後、治山・砂防施設は地域住民の生命・財産を守る重要な施設ですので、国や北海道、関係機関に町民が安心して生活できるように要請してまいります。

今年度の宗谷森林管理署事業につきましては、治山事業では、湾内地区の人家裏の土砂流出法面にコンクリート法枠設置工事を継続事業で実施し、森林・保安林整備では防火線刈払い等を町内各地区で予定しております。

稚内建設管理部の砂防事業では、オチウシナイ川四号ダムの過剰堆積となっている土砂の排土を補正予算により実施し、通常予算では管理用道路の付替工事とリヤウシナイ川では、堰堤の嵩上げ・土石落下防止対策の実施を予定しております。

宗谷総合振興局林務課では、前年度からの継続事業によるヤマナイ沢床固工、鬼脇

・野中地区の保育事業が予定されておりま

四. 制度改正に対応したきめ細かな保健福祉・介護・医療

【健康】(253)

町民一人ひとりが健やかで生き生きと心豊かな暮らしを進めるには、自ら健康に關心を持ち、生涯を通じて共に支えあう健康づくりに取り組めるような環境づくりが重要になります。

このため、各自治会や保健福祉推進員の協力を得ながら各種の保健事業に取り組みとともに、運動習慣としての「尻尻富士町健康体操」の定着化のため、健康体操マイスターの活躍の場の拡大と若年層への普及・啓発に取り組んでまいります。

また、平成二十七年年度から始めた「すこやか健診ため得ポイント事業」により、すこやか健診の三年継続受診者への「がん検診無料特典」が三年度から活用できることもあつて、受診率向上が期待されますが、

今後引き続き早期発見・早期治療に繋がる指導体制を強化し、さらに本町の喫煙率は男女共に全国、全道平均を上回っており、特に喉頭がんや肺がん、慢性閉塞性肺疾患等の発症リスクを高めるばかりでなく家庭や職場での受動喫煙という課題も大きいことから、国の受動喫煙対策に先駆け昨年度より禁煙外来費用の助成を導入しており、新たに鴉泊診療所の禁煙外来の開設をめざし準備を進めているところでです。

【地域福祉・高齢者福祉】(254)

高齢者福祉では、本町の高齢化率は三七・八%に達しており、超高齢社会の中で

医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯続けることができるよう、地域包括ケアシステム(医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制)を構築するための取り組みを推進し、今年度も低所得者層を対象とした燃料購入扶助事業を継続して実施します。

介護サービス施設の運営にあたっては、利用者の意向を十分に尊重し、保健・医療・福祉の関連するサービスと連携を密にしながら、利用者や家族から信頼され納得が得られる質の高い心のこもったサービスを提供できるよう指導の徹底を図ってまいります。

秀峰園では、老朽化した施設建設のため実施設計業務に着手し、次年度以降の建設を計画しており、適切な人材確保と職員研修に万全を期してまいります。また、デイサービスセンターでは、通所送迎車を更新し、利用者の利便性の向上に努めます。

利尻島老人保健施設では、リハビリ用品として歩行練習用階段を整備し、利用者のニーズに適切に創意工夫をもったサービスの提供に努めます。

【障がい者福祉施策】(255)

新たに作成した「第五期利尻富士町障がい福祉計画」に基づき、地域社会で自立した生活を送ることができるよう相談支援、関係団体との連携を強化したサービス体制の充実を図りつつ、長期にわたる治療が必要な難病者や小児慢性特定疾病等に対する島外の医療機関へ通院する際の交通費や宿泊費の一部助成を継続するとともに良好な療養生活が維持できるように専門医療機関

との連携強化や相談支援体制の整備に努めてまいります。

五. 子ども達の健やかな心を育み町民の心豊かな生涯教育の環境整備

【児童福祉・少子化対策】(256)

「利尻富士町子ども・子育て支援事業計画」により、本町の実情に応じた子育て支援策を計画的に推進します。現在の保育所入所申込状況は、六十八名が鴉泊・鬼脇保育所に入所する予定となっており、保育料については、平成三十年度は基準額や減免制度の変更はありませんが、今後の国・道の子育て支援対策の動向を見極めながら、検討したいと考えております。

【保険事業】(257)

昭和三十三年の国民皆保険制度開始以来の制度改革が行われ、財政運営の主体が北海道に(いわゆる国保の都道府県化(広域化))となり、今後は急激な医療費の増高等に対しても安定した保険運営がなされますが、被保険者の方の手続き内容については今までと同じく市町村窓口にて行います。保険税については今まで同様、所得の把握を行いながら、定例会六月会議で審議していただくこととなりますのでご理解願います。

後期高齢者医療制度では、今年度は二年ごとに定める保険料率が改定され、制度の見直しは予定されていますが、詳細につきましては三月下旬に周知する予定となっております。

介護保険事業では、四月から第七期介護保険事業計画が始まることから策定委員会



において、二月二十八日に答申を得ることができました。計画期間の平成三十年から三十二年までの介護保険料の基準額は、被保険者の経済及び生活状況を考慮した保険料とし、条例改正案を提案しておりますのでよろしくご審議願います。

また介護予防・日常生活支援総合事業では、生活支援コーディネーターを地域包括支援センターに配置し、体制整備と機能強化を図り住民主体の支援活動を推進してまいります。

地域からの要望と弛まない御協力により、「利尻小学校・鬼脇中学校」の校舎と屋体が完成し、去る二月二十五日に落成記念式典を挙行いたしました。

今年度は、校舎の外構整備、そして地域の幅広い年齢層の皆様が活用できるような山公園の整備工事に着手し、年内の完成を

目指して事業を進めてまいります。

一昨年から実施している「ふるさと教育体験事業」として、本年も北海道エアシテム（HAC）の協力を得ながら五月二十八日に小学六年生を対象とした遊覧飛行を計画しております。子ども達が利尻島の地形や風景を上空から見学することで、自分たちが育んできたまちに誇りを持ち、生涯忘れることのない経験をさせたいと思ひ、予算計上しておりますのでご理解を賜りたいと存じます。

児童生徒の「確かな学力」「健康な体」「豊かな心」を育む学校教育の推進、そして町民一人ひとりが豊かに学び、スポーツや文化を楽しむ機会を提供する生涯学習の推進については、利尻富士町教育大綱にある三つの基本施策を基に進めていく所存であります。詳細につきましては、教育行政執行の内容も含め、このあと石川教育長から申し述べますのでお聴きいただきたいと思ひます。

地方創生関係について

地方創生関係につきましては「利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿って行っておりますが、具体的な内容については、漁業分野では、漁業担い手の育成・確保推進事業として、資格取得や研修、住宅家賃補助を引き続き行います。観光分野については、外国人観光客誘致対策として主要観光施設へのWiFi-Fi（ワイファイ）環境の整備を図ります。

また、遊漁船等漁船利活用試験事業や産業遺産利活用調査事業を継続するほか、山岳イベントなど地域の自然や生活、産業等を活かした新たな観光資源の発掘を継続し

て進めてまいります。

結婚・出産・子育て施策について

結婚・出産・子育て施策としては、今年度も商工会青年部が開催する結婚支援イベントに助成するほか、島外女性が当町の男性と結婚した場合の女性定住奨励金の支給、りぷらや公民館等で結婚式を挙げる町民に結婚祝金を支給し、若者の移住・定住の促進を図るパッケージ事業として引き続き行っております。

出産支援事業については、昨年度里帰り出産のための拡充を行った妊産婦通院交通費等の助成を継続し、不妊治療についても治療費を助成するとともに、若い世代の出産・子育ての希望をかなえるより良い環境づくりを進めてまいります。

また、入院費等の経済的負担を軽減するため、出産子育て安心支援金（十万円）及び出産祝い金（第一子に十万円、第二子二十万円、第三子以降は五十万円）の支給を継続し、若い世代の人口減少の歯止めを努めてまいります。

子ども医療費対策では、高校生まで助成対象とした医療費無料化について継続して保護者の負担軽減に努め、子育て対策として、乳幼児の一時預かりの実証を重ねながらファミリーサポートセンターの設立・運営に向けた態勢作りを整えてまいりました。育児サポートを行う拠点の整備として、篤泊老人福祉ホームの改修費を予算計上しております。

子育て環境の充実と世代間交流を図るとともに女性の就労支援を推進してまいります。

島内高校への通学費の負担軽減を図るため、通学支援給付金を一人につき二万円支

援し、地域安心応援特典券交付事業でも引き続き在宅介護世帯に地域商品券を交付し、対象世帯の負担軽減を図ってまいります。

空家関係について

空家関係につきましては、建築物の管理は、本質的には所有者が自らの責任により適切に対応する事が前提ですが、町内に存する老朽化空家等は、管理不全による屋根・外壁の落下、飛散等が起り防災・景観等を損なわせている建物も一部見受けられているのが現状です。

このため町内における住環境の安全安心の確保を図るため、所有者自らが老朽化空家等を除却することの促進を目的に、除却に要する費用の一部を助成する制度等の創設を進め、空家対策等に取り組んでまいります。

平成三十年度財政運営について

本町の財政状況は、議会や町民の皆様方の行財政改革に対するご理解とご協力のもと着実に進められており、一般会計、各特別会計とも黒字決算を維持しており、財政健全化法に基づく四つの指標はすべて国の基準をクリアしています。

これからご審議頂きます平成三十年度の予算は、本町の厳しい財政状況の中で限られた財源の重点的・効率的な配分に留意し、町民皆様の暮らしを守ることを念頭に予算編成を行ったところであります。

その中で、一般会計の建設事業費は、十二億五千二百二十四万六千円（このうち消防庁舎建設関係で七億二千三百三十万）となり、特別会計では一億五千四百九十九万四千円、合わせて十四億七百二十四万

平成30年度 建設事業一覧表

【一般会計】

単位：千円

| 事業名 | | 事業費 | |
|--------------------|---------------------------|-----------------|---------|
| 総務費 | 道道拡幅工事に伴う支障物件移設工事 | 850 | |
| | 計 | 850 | |
| 衛生費 | 火葬炉補修工事 | 1,858 | |
| | 計 | 1,858 | |
| 農林水産業費 | 離島漁業再生支援交付金 | 44,012 | |
| | 雄忠志内船揚場整備工事 | 2,970 | |
| | 水産環境整備事業負担金 | 6,200 | |
| | 海岸漂着物処理業務委託料 | 6,000 | |
| | 計 | 59,182 | |
| 商工費 | さわやかトイレ改修工事 | 500 | |
| | 計 | 500 | |
| 土木費 | 町道改良工事 | 89,200 | |
| | 町道側溝改修工事 | 7,500 | |
| | 町道補修工事 | 17,700 | |
| | 姫沼2号橋補修工事 | 1,100 | |
| | 滝の沢橋補修工事 | 5,100 | |
| | 栄浜橋補修工事負担金 | 2,139 | |
| | 小型ロータリー除雪車購入費 | 37,600 | |
| | 鴛泊港浚渫工事 | 3,586 | |
| | 鴛泊港整備事業負担金 | 60,000 | |
| | 上架施設改修工事 | 3,953 | |
| | 高山植物園トイレ改修工事 | 1,000 | |
| | 鴛泊市街地街なみ環境整備方針(見直し)策定業務委託 | 3,250 | |
| | 街路灯整備工事 | 33,000 | |
| | ファミリーキャンプ場維持補修工事 | 9,650 | |
| | 公営住宅個別改善工事 | 49,500 | |
| | 公営住宅舗装改修工事 | 2,500 | |
| | 飛行場標識施設補修工事 | 1,159 | |
| | 計 | 327,937 | |
| | 消防費 | 利尻富士支署消防庁舎建設事業 | 723,300 |
| | | 利尻富士支署消防庁舎備品整備費 | |
| 利尻富士支署消防庁舎通信設備移設工事 | | | |
| 光ケーブル移設工事 | | 2,000 | |
| 新規加入者増設工事 | | 870 | |
| 鴛泊光ケーブル再整備工事 | | 2,500 | |
| IP告知システム更新調査費 | | 1,000 | |
| J-ALERT受信機更新業務委託 | | 5,249 | |
| 災害時対応公衆Wi-Fi整備工事 | | 3,000 | |
| 計 | | 737,919 | |
| 教育費 | 利尻小学校仮設校舎解体工事 | 26,000 | |
| | 小中併置校外構工事 | 21,700 | |
| | 桐山公園整備事業 | 69,300 | |
| | 計 | 117,000 | |
| 地方創生費 | 子育て支援施設整備工事 | 7,000 | |
| | 計 | 7,000 | |
| 合計 | | 1,252,246 | |

で、前年度対比三十九・六%の増額を見込んでおり、これら事業費によって地域の雇用、経済の好循環を促すための景気対策を講じようとするものであり、働く場をしっかりと確保しますが、不足する財源を補うために基金を取り崩し充てられることとしており、そのうち、全国から寄せられている「ふるさと応援寄附金」の一億五千万円を有効に活用すべく二十六の事業に充てたいとします。

その結果、一般会計の予算規模は四十七億二千五百万円とし、対前年度比では四億千七百五十万円、率で九・七%の増額予算となっております。また、簡易水道事業特別会計ほか九つの特別会計の合計で十八億六千七百五十万五千円。一般会計、特別会計を合わせた総額では六十五億七千万五千円となり、前年度対比五・九%増の大型予算としております。

以上、平成三十年度の町政執行に対する、私の所信の一端と主要な施策を申し述べましたが、冒頭でも触れました利尻富士町の今後十年間を見据えた、まちづくり創造総合計画のサブタイトルでもある「ふるさとを魅力あふれる宝の島に」となることが出来るよう計画に則った諸施策をしっかりと実行し、各分野、各関係者が一丸となって利尻島を宝の島にしていきたいと望んでいる訳でございます。町民の幸せのために私が一期四年間で種をまき、今後四年間で花を咲かせ、実をつけるため、これまで培ってきた行政経験を生かしながら様々な課題に向き合うことで、私が町長就任時から

提唱している「町民が主役のまちづくり」を基本理念として、誠意をもって力の限りを傾注し「安全で安心な住みよいまち、輝くまち」となるために、ふるさと利尻富士町の先頭に立って町政運営に邁進していく所存でありますので、町議会議員の皆様をはじめ、町民皆様の温かいご支援と、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成三十年度の町政執行方針とさせていただきます。

平成30年度 教育行政 執行方針



平成三十年利尻富士町議会定例会三月月議の開会にあたり、教育行政の執行に関する方針を申し上げ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

どのような時代にあっても、年齢、性別、国籍、経済事情、障がいの有無など、多様な人々の一人ひとりが互いの人格を尊重し、支え合いながら幸せに生きるとともに、社会で自らの役割と責任を果たし、生き生きと活躍できるようにしていくことが重要であり、教育を通じて全ての人が持つ可能性を開花させることで、豊かで安心して暮らせる社会の実現を目指してまいります。

また、人生百年時代を見据え、全ての人が、生涯を通じて自らの人生を設計し活躍できるような、必要な知識・技能の習得、知的・人的ネットワークの構築や、健康の保持・増進に資する生涯学習を推進し、「学び」と「活動」の循環を形成する環境を与えることが重要となっております。

これにより、教育委員会といたしましては、「利尻富士町教育大綱」に掲げる三つの具体的な基本方針を柱とした、諸施策に積極的に取り組んでまいります。

一、社会で生きる実践的な学力を育成する教育の推進

教育に求められるものは、個人の面においては、自立した人間として主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材を育成していくこと、社会

の面においては、教育を通じて、一人ひとりが活躍し豊かで安心して暮らせる社会の実現と、次世代までを長期的に見通した社会の持続的な成長・発展を目指していくこととであり、これらの教育の目指すべき姿の実現に向けて、学校、家庭、地域、関係機関が連携し、「確かな学力」「健康な体」「豊かな心」を育み、児童生徒が自らの夢や希望を実現し社会で活かせる教育を進めます。

① 確かな学力の育成をめざす教育の推進
児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等、主体的に学習に取り組む態度の育成を図ってまいります。

全国の小学六年生、中学三年生を調査の対象として実施しております。「全国学力・学習状況調査」の結果について、本町の状況は、学校が一体となった授業改善や学習習慣の確立に向けた取り組みが進められたことにより、平成二十九年度調査結果は、小学校は全道平均を上回り、中学校においては全国を大きく上回る結果となりました。

学力向上に向けた取り組みの在り方や、授業改善の在り方などについて、一人ひとりの学力向上や学習習慣の定着に向けた取り組みの成果が現れてきたものと捉えております。

② コミュニケーション能力を育む教育の推進
確かな学力に加え、子どもたちの健やかな成長のためには、豊かな心を育むことが不可欠であり、このため、豊かな情操や規範意識、他者への思いやり、対面でのコミュニケーションを通じて人間関係を築く力を育成するための教育を推進することが重要であります。

言語が知的活動の基盤であるだけではなく、コミュニケーションや感性・情緒の基盤であることと相まって、言語活動を充実することによって、コミュニケーションに関する能力や感性を育み情緒を養い、豊かな人間関係を形成する基盤となるコミュニ

ケーション能力の育成を図ってまいります。

③ 特別支援教育の推進
利尻富士町教育支援委員会より答申があり、今年度、利尻小学校に新たに特別支援学級を追加設置いたします。中学校二校において二学級がすでに開設されており、町内小中学校では五学級五名への支援に学校・教育委員会が一体となり取り組みます。

昨年に引き続き、篤泊小学校・利尻小学校にそれぞれ、特別支援教育補助員を配置いたします。

また、今年度新たに篤泊小学校へ学習指導補助に重点をおいた支援員を追加し、一人ひとりの教育的ニーズに対応できるよう努めるとともに、普通学級児童生徒との相互理解の促進や、地域住民に対する特別支援教育の啓発に努めます。

④ へき地複式教育の推進
「利尻小学校・鬼脇中学校」の新校舎完成により保護者、地域住民の変わるのではない温かい全面的なバックアップによって、小中併置校として新しい歴史を刻むこととなりました。複式学級であるが故の弊害はありと思いますが、併置校の強みを最大限に活かしながら、両校ならではの長期的・短期的課題を、児童生徒・家庭・地域目線で見え、「地域の学校、利尻小学校・鬼脇中学校」の発展、そして子どもたちの成長に力を尽くしてまいります。

小中併置校の利点を生かし、小中九カ年での児童生徒の成長を見通した学校行事や教育活動に取り組み、入学式・卒業式などの儀式的な行事はもちろん、運動会、学校祭などの大きな行事、日常的な集会活動や清掃活動を小中合同で行いながら、心豊かな児童生徒の育成に努めてまいります。

学校間の連携を密にして、児童生徒の個性を生かす個に応じたきめ細かな指導、自学自習の経験を生かした自ら学び考える力の育成、豊かな自然環境を生かした教材や

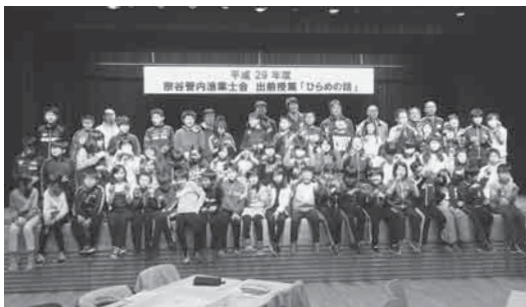
体験活動、地域住民との連携・協力した教育活動など、様々な指導形態の工夫改善に継続して取り組みます。

また、校舎外構工事、地域の公園としての利用を目的とした、学校前の公園整備工事についても、平成三十年年度一般会計予算に計上し、年度内完成を目指し事業着手する運びとなりました。

⑤ ふるさと教育の充実
今に残る独自の自然・産業・歴史・文化は、すべて先人らが遺してくれた大切な宝物です。

ふるさと教育には、「その宝を再発見し、次代に引き継ぐこと」「先人の生き方に学び、自らを磨くこと」「自信をもって明日に生きる糧とすること」「そんな願いが込められています。ふるさとへの愛着と誇りが子どもたちの中につかりと根付き、あらゆる年代の方々と共に参加する「ふるさと教育」を推進します。

町内小学校六年生を対象とした、HACの協力による利尻島上空遊覧飛行体験の継続実施や、各校で取り組んでいる特産品の育成から販売に至るまでの「調べ学習」や、昆布干しや遺跡発掘などの体験学習、利尻漁業士会の協力による昆布やヒラメに関する出前授業参加、特別養護老人ホーム「秀峰園」訪問、各地区祭典などへの全校参加などへの「ふるさと教育活動」を通して、郷土



の課題や展望について進んで考え、自らが生まれ育ったふるさとに愛着をもち、ふるさとよさを生かすことのできる人材育成に取り組み、ふるさとを大切に作る人づくりを進めていきます。

⑥ 国際理解教育の充実

伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度や、豊かな語学力・コミュニケーション能力、異文化理解の精神などを身に付けて様々な分野でグローバルに活躍できる人材の育成を図ります。

外国語教育の小学校中学年での導入や高学年での教科化をはじめとして、外国語教育の着実な促進を図るため、新学習指導要領に対応できる教員の積極的な研修参加や外国語指導助手（ALT）の継続配置など、学校指導体制の充実に努めます。

利礼三町で活躍するALTの指導を仰ぎ、広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、共に生活していく資質や能力の育成を図る事を体験的に学ぶ、サマー・イングリッシュキャンプ事業を継続実施します。

⑦ キャリア教育の充実

とどまることなく変化する社会の中で、自立的に自分の未来を切り拓ひらいて生きていくためには、変化を恐れず、変化に対応していく力と態度を育てることが不可欠であり、日常の教育活動を通して、学ぶ面白さや学びへの挑戦の意図を子どもたちに体得させることが大切であります。子どもたちが「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく様々な課題に柔軟且つたくましく対応し、社会人として自立していくことができ、生涯にわたって学び続ける意欲を維持する基盤となる能力の育成を図ります。

⑧ 道徳教育の充実

よりよく生きるための基盤となる道徳性

を養うため、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育ててまいります。

「思いやりの心をもって人と接することにも、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること」「自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解し、自らを高めていくこと」「教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合つてよりよい校風をつくることにも、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること」

これらを重点的な目標とし、いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こりうるものであることを踏まえ、積極的な認知と情報共有の徹底を促すとともに、いじめ防止の取り組みを徹底するための研修の充実や、児童生徒に対しては早期発見・早期対応の徹底を図り、児童生徒が楽しく学びつつ、いきいきとした学校生活を送れるよう道徳教育の推進に努めます。

⑨ 読書活動の推進

「利尻富士町子ども読書プラン」の基本計画に基づき、学校図書整備充実や社会教育管理図書と学校の連携を推進し、読書活動の重要性に関する普及啓発等を通じ、子ども読書活動を積極的に推進します。「読む、話す、書く」など言葉の学習において最も早く発達するのは「聞く力」です。子どもにとつて、読み聞かせは脳の栄養源であり、読み聞かせが子どもの創造力を育み、言語能力を高め、人間関係を豊かにすることが報告されています。今後とも地

域のボランティア団体の協力をいただき、「読み聞かせ活動」の継続的な取り組みを図ります。

⑩ 体験的な活動の充実

体験活動には、ボランティア活動などの社会奉仕体験活動や自然体験活動をはじめ、勤労生産、文化や芸術などに関わる体験活動、高齢者や幼児、障がいのある人々などとのふれあい・交流体験活動など、様々なものが考えられます。各学校における体験活動のねらいを踏まえ、適切な内容を設定し充実に図ります。

地域の人々や団体等に協力してもらおうと共に、学校が地域の中で体験活動を行うことを通じて、地域にどのような役割を果たしているかについての展開を図ります。

学校外での多様な体験活動の促進を図り、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育むことに繋がるようにするため、学校教育担当部局と社会教育担当部局が一体となった取り組みを進めてまいります。

⑪ 生徒指導・教育相談の充実

生徒指導の目指すところは、児童生徒の自己実現に向けて指導・援助していくことであり、教育相談は生徒指導の一環で中心的な役割を担うものであります。

一人ひとりの個性を伸ばしながら、社会的な資質や能力・態度を形成していくための指導を行い、自ら現在及び未来における「自己実現」を図って行くための自己指導能力を育成してまいります。

⑫ 体力・運動能力の向上

体力・運動能力の向上のためには、「健康な体」が必要です。「健康な体」を育むために、運動、食事、睡眠のバランスのとれた基本的な生活習慣を確立することが大切です。

子どもたちのスポーツ機会の充実を目指し、学校や地域等において、すべての子どもがスポーツを楽しむことができる環境の整備

に努めます。子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要であります。食育は生きる上での基本であり、知育・徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができるよう、食育活動の充実に努めてまいります。

⑬ 食育の充実

様々な自然災害や交通事故や犯罪等に加え、非常時の児童生徒保護における対応など、新たな安全上の課題も発生している状況を踏まえ、児童生徒を取り巻く多様な危険情報を的確に捉え、発達段階や学校段階、地域特性に応じた質の高い学校安全の取り組みを学校、地域、関係機関との連携・協働により推進します。

⑭ 安全教育の推進

各学校における学校安全計画や危機管理マニュアルの策定・改善や学校安全の中核となる教職員を中心とした組織的な安全体制の構築を促進します。

⑮ 教職員の資質・能力の向上

「一人の優れた教員は百の施策に勝る」と言われます。学校教育の充実には、直接の担い手である教員の資質能力に負うところが極めて大きいことから、魅力ある優れた教員を目指し、研修の改善、心身の健康づくり、生き生きとした職場づくりなどを通して、教職員の資質能力の向上を図ります。新しい指導内容や指導方法を身に付けることができるよう、実践的な研修を積極的に取り入れ、教えるプロとしての力量の向上を図ります。

経験年数や職能に応じた基本研修や、教科・領域等に関する専門研修、今日的課題の解決を図るための課題研修など、各種研修会への一層の参加に努めます。

一・安心・安全な教育環境の整備と支援の推進

学校は、子どもたちが夢を実現するための準備をする大事な場所です。しかし、近年、いじめや体罰の問題を背景に子どもたちが自らその命を絶つ事案が発生するなど、学校において子どもたちの生命・身体を脅かす出来事が起こっていることが社会問題となりました。いじめ・体罰等の課題への対応を徹底し、一人でも多くの子どもを救うことは、教育再生に向けた緊急課題となっています。

また、学校における子どもたちの安全を確保するためには、防災機能の強化等を推進するとともに、自らの安全を守るための能力を身に付けさせる防災教育等を充実する必要があります。

さらに、子どもたちを守るこれらの取り組みを推進していくためには、学校・家庭・地域の連携により、社会総がかりで子どもを育てていく体制づくりが重要です。

児童・生徒に対し、交通安全講習会、防災訓練、防犯研修を行い、防犯・防災に対する意識の啓発を行います。

子どもの望ましい基本的生活習慣を育成し、生活リズムを向上させ、読書や外遊び・スポーツなど様々な活動に生き生きと取り組んでもらうとともに、地域全体で家庭の教育力を支える教育環境の整備を図ります。

就学時健診や定期健診、フッ化物洗口などについて、保護者の理解を得ながら継続実施し、児童・生徒への事後指導についても徹底し、子どもの適切な健康管理への支援を充実してまいります。

三・生涯学習の充実と文化・スポーツ活動の振興

社会教育、文化、スポーツは、生涯学習

に特に密接に関連する分野であり、生涯学習社会の実現が強く求められている今日、その重要性はますます高まり、家庭や地域を取り巻く社会情勢が大きく変化した中で、家庭や地域が果たすべき教育機能を回復していくことが重要です。このため、町民一人ひとりが豊かに学び、文化やスポーツを楽しむ環境を整えるとともに、地域を担う人材の育成を支援するために、効果的な事業の推進に努めます。

①生涯学習の推進

人と人とのネットワークの原点は家庭です。しかし、その家庭が親子の心のふれあいを深めることが難しくなってきたという大きな課題をかかえています。地域で生涯学習を推進する中で、家庭教育についての関心を高め、地域づくりに必要とされる「人」を育て、それらの人材を活用し、家庭教育、幼児教育、学校教育、社会教育の充実を図り、町民一人ひとりが生涯にわたる学びや学習活動を続けていくことができるよう、学びの機運に満ちた生涯学習社会づくりをめざします。

②青少年の健全育成

次世代を担う青少年の健全な育成のためには、学校、家庭、地域が共にその教育力を生かしながら、相互に連携して社会総がかりで取り組みを進める必要があります。

地域の多様な方々の参画を得て、子どもたちと共に学ぶ学習やスポーツ・文化活動等の取り組みを支援する、「放課後子ども教室推進事業」を推進するとともに、週末や休日等に体系的な体験プログラムを提供する、「土曜教育支援活動」を推進し、「パトミニントン教室」「書道教室」「水泳教室」「かるた教室」など、有意義な休日の過ごし方を支援することに努めます。

長期休業時に北海道教育大学旭川校や利尻高校生の協力を仰ぎ、「夏休みチャレンジ

ジ教室」「冬休みチャレンジ教室」を継続して開催します。

子どもたちが健やかに育つためには、親との親密な関わり合いと和やかな家庭生活がとても大切です。豊かな自然環境を再認識し、親子のふれあい、集団でのふれあい、自然とのふれあいを通じて自主性・協調性を体験的に学ばせる事業、「親子ふれあい歩こう会」を開催し、楽しい時間と思いつく場を提供してまいります。

③文化・芸術活動の推進

児童生徒の豊かな感性や情操、創造力、コミュニケーション能力等を養う、文化・芸術に対する関心は非常に高まってきています。主体的・創造的な文化活動や文化交流の中で自らの質を高め、自己実現が図れるよう、誰もが文化活動に参加しやすい環境を整備してまいります。

それとともに、伝統や文化を失われた記憶としないよう積極的に保護・保存し未来へ伝えていくため、伝統継承者の育成に努めてまいります。

生の芸術に直接触れることのできる劇団四季の利尻公演や、文化協会への支援など、心の豊かさや情操を高める活動を継続します。

南浜獅子神楽の保存伝承を継続し、保存会の協力を得ながら町内小学生による活動を推進します。

町内外に埋もれている郷土資料の収集、調査を継続して行うとともに、町民の皆様に対し企画展示や町内外の専門家による講座などを実施します。

指定文化財の



保護や啓発を図るため、説明板の補修により町民や観光客に対する周知を行います。

会津藩北方警備ゆかりの地交流都市宣言10周年を迎える今年、会津若松市の児童が来島することから、本町及び利尻町児童との交流事業を実施します。

四・スポーツ活動の推進

ライフステージに応じたスポーツ活動を推進するため、町民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進してまいります。

スポーツのより一層の振興を図るためには資質の高い指導者の養成が必要不可欠であり、管内などで行われる研修を通じて、今後も地域スポーツ推進の中核的な役割を担う指導者の育成を図ります。

利尻富士町体育協会、スポーツ少年団連絡協議会等と連携を図り、各種スポーツ大会やイベントを積極的に支援します。

以上、平成三十年度の教育行政執行方針を申し述べました。

教育委員会といたしましては、町長と相互の連携を図りつつ、新たな教育委員会制度によりその役割を担ってまいります。

また、町をはじめとして関係機関と連携を深めながら、本町の未来を担う子供たちがたくましく成長していくことができるよう学校教育の充実と、町民が生涯にわたって豊かに学ぶことのできる生涯学習を推進してまいります。町民の皆様並びに町議会議員の皆様、なお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

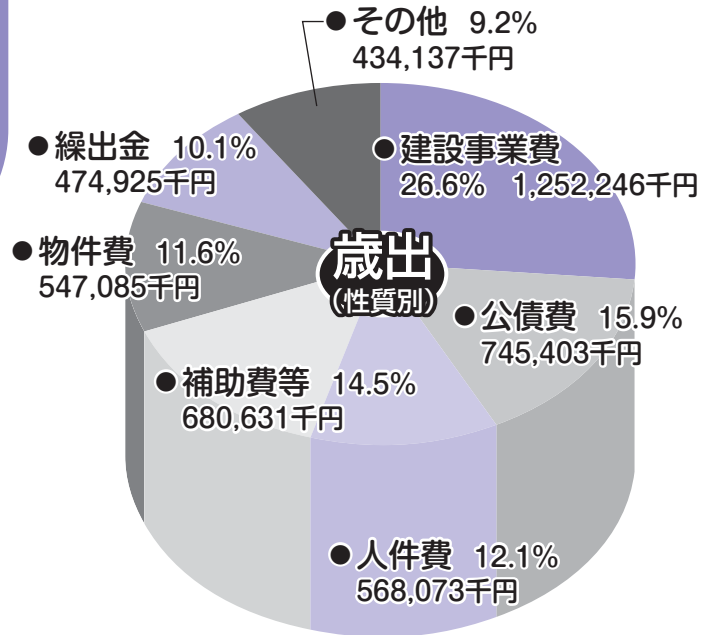
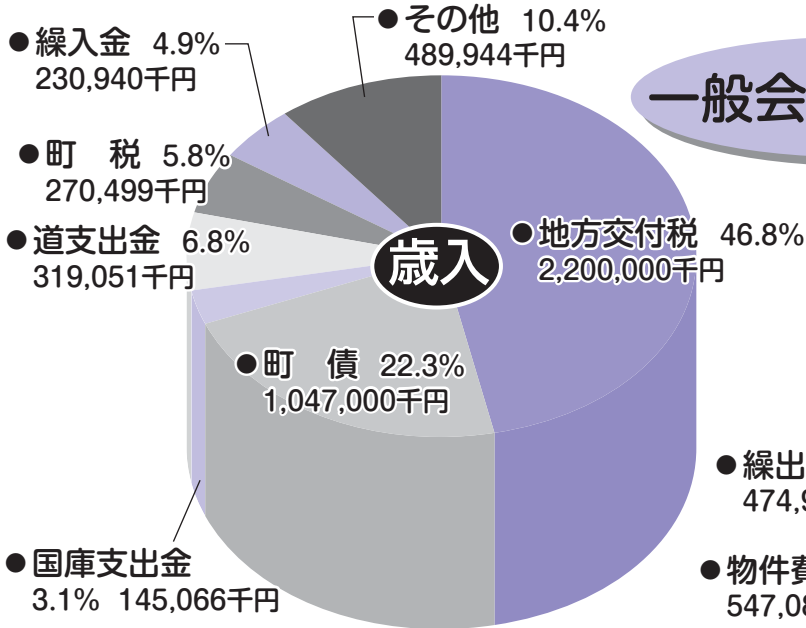
一般会計の歳入・歳出予算額は…

47億250万円

平成30年度の当初予算額は、前年度比9.7%の増となっております。特別会計の合計18億6,750万円と合わせた町の予算総額は65億7,000万円で、平成29年度当初予算と比較すると、約5.9%（3億6,500万円）の増額となります。

平成三十年度の
予算概要
をお知らせします。

一般会計予算は？



特別会計予算

単位：千円

| | 平成30年度 | 平成29年度 | 比較 |
|-------------|------------------|------------------|---------------|
| 簡易水道事業特別会計 | 124,222 | 89,847 | 38.3% |
| 下水道事業特別会計 | 208,047 | 203,291 | 2.3% |
| 港湾整備事業特別会計 | 63,481 | 69,897 | △ 9.2% |
| 温泉事業特別会計 | 58,267 | 68,680 | △ 15.2% |
| 国保事業特別会計 | 393,116 | 494,562 | △ 20.5% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 53,236 | 48,139 | 10.6% |
| 介護保険事業特別会計 | 335,188 | 330,288 | 1.5% |
| 介護サービス特別会計 | 502,951 | 484,760 | 3.8% |
| 歯科施設特別会計 | 56,660 | 57,991 | △ 2.3% |
| 国保施設特別会計 | 72,337 | 72,560 | △ 0.3% |
| 合計 | 1,867,505 | 1,920,015 | △ 2.7% |

目的別歳出予算

単位：千円

| 科目 | 予算額 |
|-----------|------------------|
| 議会費 | 46,085 |
| 総務費 | 521,654 |
| 民生費 | 478,341 |
| 衛生費 | 311,412 |
| 労働費 | 84 |
| 農林水産業費 | 115,144 |
| 商工費 | 172,203 |
| 土木費 | 859,294 |
| 消防費 | 918,695 |
| 教育費 | 341,167 |
| 地方創生費 | 36,440 |
| 公債費 | 745,403 |
| 諸支出金 | 153,577 |
| 災害復旧費 | 1 |
| 予備費 | 3,000 |
| 合計 | 4,702,500 |

町内新就職者紹介



①出身地 ②配属先 ③趣味・特技 ④今後の抱負



おおわ だ しん ぺい
大和田新平 さん

①札幌市
②利尻富士町役場
会計課 税務係
③バレーボール、バスケットボール、釣り、ゲーム
④この度会計課に配属になりました、大和田と申します。入庁して2ヶ月が経ちましたが、まだまだ慣れていないことだらけです。早く仕事内容を覚えて先輩職員の負担を少しでも減らせるよう頑張りたいと思います。まだまだ未熟な職員ですが今後ともよろしくお願い致します。



く どう しん じ
工藤真司 さん

①利尻富士町
②利尻富士町役場
総務課 総務係
③バドミントン
④4月から新規採用として働き始めて、早2ヶ月と少しが経ちました。まだまだ一職員としても社会人としても未熟ですが、職場や地域の方々から少しずつ学んでいき成長していきたいと思っています。ご迷惑をかけることも多いと思いますが、どうかよろしくお願い致します。



と し ま あ り さ
戸嶋有紗 さん

①利尻富士町
②利尻富士町役場
教育委員会 企画管理係
③絵を描く事、利尻島散策
④指示される前に動き、ミスなく仕事をこなせるように、早く沢山の仕事を覚えたいです。そして島の人達と関わり合いながら、文化的な取り組みを島の内外へ発信していけるような活動をしたいと思っています。



さ さ き ま い
佐々木麻衣 さん

①札幌市
②総合保健福祉センター
すこやか保健係
兼地域包括支援センター
③読書
④利尻富士町に来て2ヶ月が経ちましたが、業務も町の事もまだまだ分からないことばかりです。地域の方、先輩、周りの方には迷惑をかけてばかりだと思っています。迷惑をかけている分いつか恩返しをできたらと思います。信頼される保健師になれるよう日々頑張りますので、これからよろしくお願い致します。



警察官ご紹介



ひら た た く や
鴛泊駐在所 巡査長 平田卓也 さん

4月1日より鴛泊駐在所に赴任しました。これまでは、札幌東署に6年、旭川本部に6年勤務していました。今回は念願であった利尻島勤務が叶いました。町の皆さんに尽力したいと思います。地域の皆さまとの親交を深め、妻と6カ月の娘と一緒に楽しみたいと思っていますので、よろしくお願い致します。



さい とう つばさ
鬼脇駐在所 巡査部長 齊藤翼 さん

鬼脇駐在所に赴任してきました齊藤翼です。妻と4歳の男の子、2歳の女の子も一緒です。私がこの町に来て1番驚いたのは、強い風でもきれいな山や海でもなく、人と人との繋がりを大事にする町民のあたたかさです。利尻島を後にする警察官は皆「もっと島にいたかった」「また戻ってきたい」と言います。そんなあたたかい町民一人一人の安心と安全を守るため、仕事も遊びも全力を尽くします。

第6次総合計画 利尻富士町まちづくり創造総合計画を策定しました

この計画は、利尻富士町が将来に向かって進むべき目標を定め、その実現に必要な施策を示しており、各分野で策定する個別計画との整合性を持った、まちづくりを進めるうえで最も上位に位置づけられる計画であり、行政運営や住民活動などあらゆる分野での総合的・計画的な指針としての性格をもつものです。

計画の骨子

◆計画の構成

基本構想・基本計画・実施計画の3部構成となっています。

①基本構想

まちづくりの基本理念を示すとともに、利尻富士町の目指すべき将来像を実現させるための基本目標及び施策の大綱を示しています。

②基本計画

基本構想に示した将来像実現に向け、施策の大綱ごとに現況と課題を明確にし、推進すべき各種施策を示しています。

③実施計画

基本計画に示した各種施策を実現するための具体的な事業計画を定めています。

◆計画の期間

計画期間は2018年度から2027年度の10年間としています。

なお、近年の社会情勢の変化等に対応するため、基本計画及び実施計画は2018年度から2022年度までを前期計画とし、2023年度から2027年度までを後期計画として策定することとしています。

また、実施計画については諸情勢の変化や進捗状況を点検のうえ、状況に応じ見直しを行うなど弾力的な実施を図ります。

◆利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略との関係

2015年度に策定した利尻富士町まち・ひと・しごと・総合戦略では、「地域産業を活かした産業を育て、安定した雇用を創出する」「本町の魅力を発信し、新しい人の流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「安全で安心な住み続けたいまちをつくる」という4つの基本目標を掲げており、本計画との整合性を図りながら本計画の基本計画を補完する形で、並行して各施策を実施していきます。

基本構想

◆利尻富士町の将来像

本町が目指すまちづくりは、「町民が主役のまちづくり」を基本理念とし、住民と行政が共に協力し行動する「協働のまちづくり」を進めていきます。

そして住民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感し、子どもから高齢者までお互いに支えあい、笑顔で暮らせるまちづくりと、次世代に誇れる元気で安心なまちづくりを実現するために、利尻富士町が目指す将来像を次のとおり定めています。

将来像 ～ふるさとを魅力あふれる宝の島に～

◆施策の展開

①基本目標

町の将来像「ふるさとを魅力あふれる宝の島に」を目指して、分野別の基本目標と基本目標に沿った施策の体系を定めます。

■基本目標1「豊かな自然と元気な産業を育てるまち」

本町には離島ならではの優れた地域資源や豊かな自然環境があります。

地域特性を活かした産業を育て、本町の魅力を内外に発信することで、基幹産業である水産業と観光業などの地盤産業の振興や雇用を創出するまちづくりを推進します。

■基本目標2「笑顔で暮らせる、住み続けたいまち」

住民が笑顔で生活するため、住みよい生活環境の整備、福祉・医療サービス体制の構築、防災・防犯・交通安全・消防体制の整備、交通網やライフラインの充実を図ることで、安全・安心の住み続けたいまちづくりを推進します。

■基本目標3「ふるさとを支える、人の魅力があふれるまち」

まちづくりの基本は「ひとづくり」にあります。

若い世代の結婚・出産・子育ての支援や、地域の歴史・文化等の特性が生かされたふるさと教育の実践、住民が互いに支えあい、住民参画のまちづくりを積極的に推進することで人の魅力があふれるまちづくりを推進します。

②人口の将来展望

2015年度に策定した利尻富士町人口ビジョンにより、将来の人口を2040年に1,735人と試算しており、目標年度である2027年度の人口を2,180人と想定しています。

基本計画

基本計画は、基本構想の3つの基本目標を22の大綱に振り分け、以下のとおりそれぞれの具体的な取り組みを示しています。

第1 豊かな自然と元気な産業を育てるまち

1 水産業

漁場の生産力を高めるための取組み推進 など

2 観光業

観光客誘致施策及び宣伝の共架 など

3 商工業

商工業者の持続的発展 など

4 林業

山火事予消防活動の強化 など

5 雇用・労働

雇用機会の拡充 など

第2 笑顔で暮らせる、住み続けたいまち

6 自然環境・土地利用（土地利用）

合理的で適正な土地利用の促進

6 自然環境・土地利用（自然環境）

公園計画及び施設整備計画 など

7 社会基盤（道路・除雪）

道道の整備促進 など

7 社会基盤（空港）

利用の促進 など

7 社会基盤（港湾）

港湾整備計画の推進 など

7 社会基盤（治山・砂防）

国有林内の治山事業の推進 など

7 社会基盤（漁港・船揚場・海岸保全）

漁港整備の促進 など

7 社会基盤（上下水道）

簡易水道の整備 など

8 市街地整備（市街地整備）

鴛泊市街地整備 など

8 市街地整備（住宅・宅地）

持ち家取得や民間賃貸住宅支援の推進 など

8 市街地整備（空き家(地)対策)

空き家の実態把握 など

9 環境衛生（環境衛生）

葬苑の適正な運営 など

9 環境衛生（廃棄物の処理）

3Rの推進と物質環境システムの構築 など

10 交通機関（海上・陸上・航空）

人の往来、物資の流通に係る条件不利性の緩和 など

11 情報・通信

地域情報基盤の整備推進 など

12 消防・救急・水難救助

消防体制の強化 など

13 防災・防犯・交通安全

町全体の防災体制の整備 など

14 地域福祉

あたたかな見守りと支えあいの推進 など

15 高齢者・障がい者福祉

生きがいと社会参加の促進 など

第3 ふるさとを支える、人の魅力があふれるまち

16 子育て・児童福祉

子どもを安心して産み育てられる環境づくり など

17 健康づくり（保健・医療）

各種保健事業の充実 など

18 社会教育

生涯学習の推進 など

19 学校教育

実践的な学力を育成する教育の推進 など

20 歴史・文化

文化活動の推進 など

21 地域コミュニティ

コミュニティ活動の促進 など

22 行財政（行政運営）

計画的・総合的な行政運営の推進 など

22 行財政（財政運営）

計画的・効果的な財政運営の推進 など

22 行財政（広域行政・地方分権）

広域行政・広域事業の推進 など

この利尻富士町まちづくり創造総合計画は、役場図書コーナー、鬼脇支所でご覧いただけます。また、町のホームページ（<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>）でも公開しております。

■問い合わせ先 総務課企画調整係

利尻富士町立利尻小学校・鬼脇中学校



～小中併置校紹介～



平成28年6月25日より旧利尻小学校跡地に建設された、利尻小学校・鬼脇中学校は、平成30年1月31日に完成し、平成30年度（平成30年4月）より開校しております。
小中併置校として新たなスタートを切った学校を、一部ではありますがご紹介させていただきます。

【工事概要】

- 位置 利尻富士町鬼脇字鬼脇318番地
- 構造 校舎棟～鉄筋コンクリート2階建て
屋体棟～鉄骨鉄筋コンクリート2階建て
- 規模

| | |
|-------|--------------|
| 建築面積 | 校舎棟～1609.11㎡ |
| | 屋体棟～1156.96㎡ |
| 延べ床面積 | 校舎棟～3175.93㎡ |
| | 屋体棟～1312.20㎡ |
- 事業費 総事業費～1.920.392千円



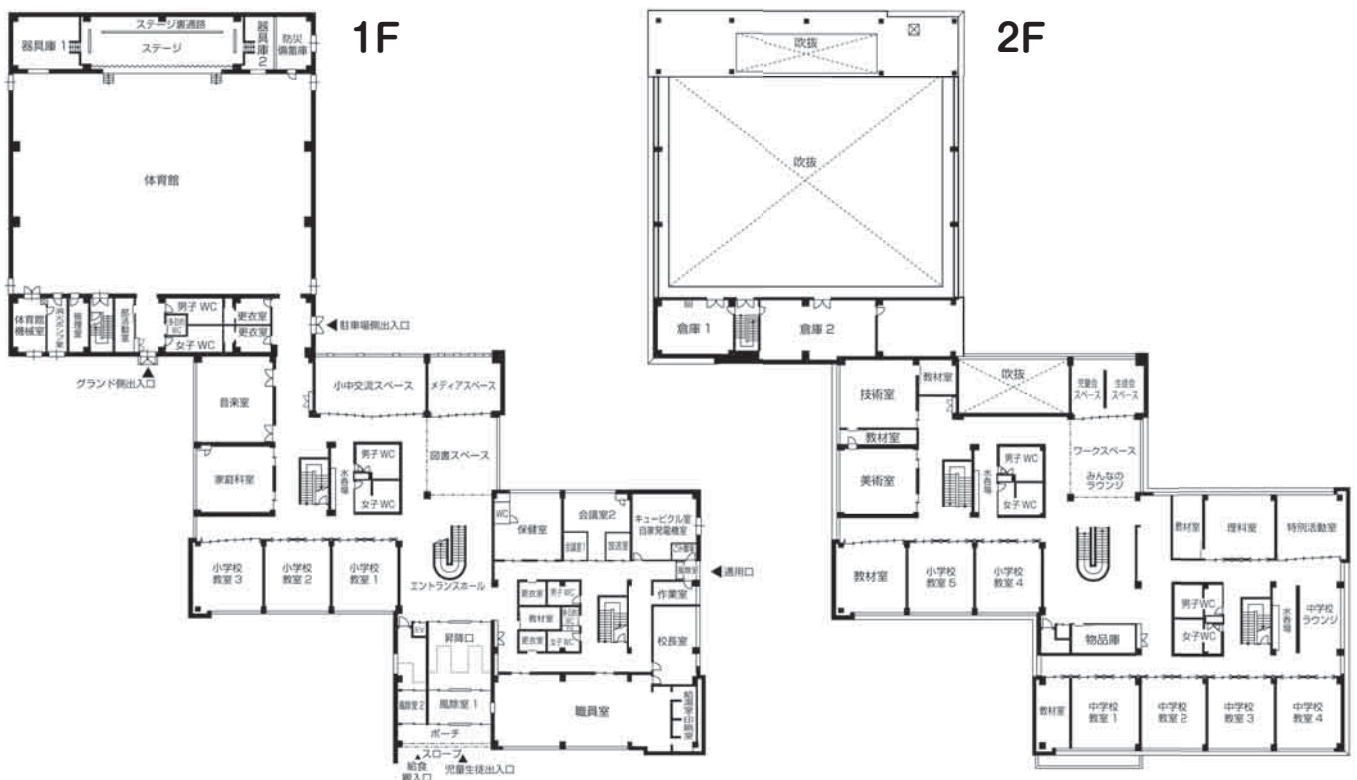
～鬼脇中学校～



～利尻小学校～

- 利尻小学校・鬼脇中学校のグラウンドは隣接されている旧旭ヶ丘野球場を改修・整備し、学校のグラウンドとして使用しております。
- 今年度、新校舎周辺の外構工事と、前庭に地域の公園を整備する予定となっております

【利尻小学校・鬼脇中学校新校舎平面図】

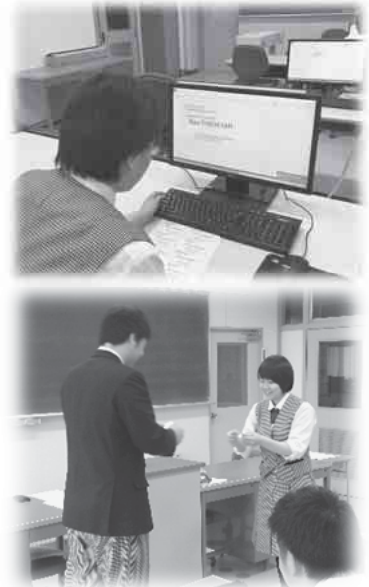


北海道利尻高等学校 商業科の特色について

北海道利尻高等学校は昭和32年に開校し、平成30年に61年目を迎えます。利尻島唯一の高校として、普通科と商業科の2つの学科を設置し、校訓である「順風剛健」のもと学業や部活動に取り組んでいます。今回は商業科の特色について紹介します。

商業科で学ぶ内容

- ・**マーケティング分野**…消費者が商品を買うまでの行動や意識などを調べて、新しい商品を開発したり値段を決めたりするしくみなどが学べます。
- ・**ビジネス経済分野**…社会生活に欠かせない経済の仕組みを詳しく勉強します。「景気」や「経済成長」などニュースに出てくる言葉がたくさん学べます。
- ・**会計分野**…会社が取引をする際の商品やお金の流れから、その会社の価値や利益などがわかる資料を作成する仕組みが学べます。
- ・**ビジネス情報分野**…会社で使われているワープロや表計算、プレゼンテーションソフトの使い方などコンピュータの知識を基礎から学べます。



※上記の商業を専門とする科目を全体の1/3学び、残り2/3は国語や数学等の普通科目を学びます。また、普通科と一緒に活動も多く、学校行事や一部の授業では合同で行っております。

商業科で身につける力

- 1 商業に関する専門知識や技術の習得
- 2 社会人に必要なビジネスマナーや知識の習得
- 3 ビジネスに関する検定や資格へのチャレンジ

※3年間で取得できる主な検定
簿記実務検定、ビジネス文書実務検定
商業経済検定、珠算電卓実務検定
情報処理検定、英語検定、漢字検定 等

卒業後の進路について

過去3年間の進路先は6割が進学、4割が就職となっています。

| | | |
|----|--------|----|
| 進学 | ・国公立大学 | 1名 |
| | ・私立大学 | 3名 |
| | ・専門学校 | 7名 |
| 就職 | ・公務員 | 1名 |
| | ・民間企業 | 7名 |

商業科で行う実践的な取組

- ・「全道商業クラブ研究発表大会」参加
授業の中で、島の観光に関する課題について調査や、利尻高校商業科が開発した「昆布せんべい」について研究したことを発表しています。
- ・「北海道商業教育フェア」参加
全道の商業の授業を学ぶ生徒が札幌に集結し、地元の特産品や自校開発商品を販売しています。
- ・「利高商業フェア（キッズビジネスタウンりしり）」開催
全国各地の特産品を直接企業から仕入れ、島内の小学生と一緒に島民の皆さまに実習販売会を行っています。

※「全道商業クラブ研究発表大会」「北海道商業教育フェア」は両町から支援を受けて参加しています。



わがまち タイムスりっぷ

連載④⑤

利尻島の古代を探る⑥～オホーツク文化の熊

※記事に対するご意見など、ぜひお寄せください。(教育委員会 山谷：電話82-1370)

106年ぶりのヒグマ渡島かと騒がれている利尻島。明治45年の騒動以前にヒグマに関する記録はないか調べてみました。江戸時代の文献などに記載はないことから、利尻アイヌは熊送りをしていなかったようです。さらに古代に目を向けると、その痕跡は、5～9世紀のオホーツク文化期までさかのぼることができます。

オホーツク文化の人びとは、アイヌ同様ヒグマを神として崇め、自分たちの住む住居内にヒグマの頭骨を置く祭壇(骨塚)をつくりました。ヒグマが生息していないとされる利尻島でも住居内から骨塚が見つかっています。平成21年に調査した役場遺跡では、焼けた状態で3頭分の頭がい骨と下あごが発見されていて、オスの成獣ではないかと推定されてます(写真)。また、過去に沼浦や亦稚貝塚(沓形)でもヒグマの骨が出土しており、さらに亦稚貝塚では、トナカイの角にクマやクジラなどが彫刻された製品が見つかっています。



*○は、下あご部分

では、当時の人びとは利尻にいないヒグマをどうやって入手したのでしょうか。研究者の間では、仔熊の状態を持ち込み、集落内で成獣になるまで飼育し、熊送りを行なったと考えられています。古代の利尻には、人とクマの共存が少なからずあったようです。

地域おこし協力隊通信 vol.6



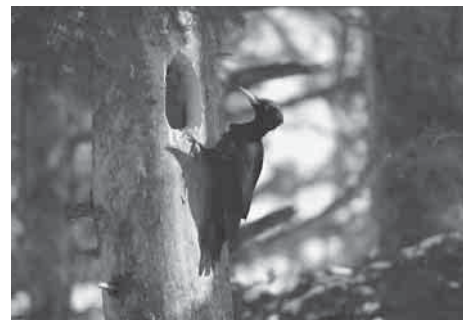
地域おこし協力隊員
澤田知仁

本格的な観光シーズンを迎える前の4月・5月には、バードウォッチングの季節が到来し、利尻島に飛来する渡り鳥や留鳥を観察するため、国内はもとより海外からのバードウォッチャーも増えたような気がします。特に今春、クマガラの活発な営巣活動を見て、改めて「クマガラの島～利尻島～」を実感させられました。

登山やハイキング、サイクリング、バードウォッチング中の水分補給などにも使える「利尻島エコボトル」、甘露泉水で淹れるとおいしいドリップ式珈琲「甘露泉水専用コーヒー」を作りました。「エコボトル」と「コーヒー」は、利尻島一周悠遊ランニングで試験販売を予定しています。



また、島のことを知ってもらうため、学生サークル・団体



向けに利尻島フォトガイドブック「利尻ノススメ」を作成しました。全国の若者に利尻島をもっともっと知ってもらえると嬉しいです。

ベビートーク

6人の元気な赤ちゃんを紹介するよ!



さわ だ えい じ
澤田英治くん
H30. 2. 13 生
【両親】 知仁・純子
【住所】 本町

こんにちは!はじめまして ボク、えいじ。えーちゃんと呼ばれているよ。
大好きなコトはうつぶせでいるコトとお風呂に入るコトだよ。最近のはやりはお口に何本指が入るか挑戦するコトなんだ。皆さんどうぞよろしくね。



せき あや こ
関彩子ちゃん
H30. 2. 22 生
【両親】 光徳・いづみ
【住所】 栄町2

はじめまして、あやこです。2月22日午後2時、にゃんこの日に生まれました。
お父さんお母さんが若くないので、腕が痛い、腰が痛ってよく言ってるけど、どんどん成長しています。お兄ちゃんと公園に遊びに行くのが楽しみなの。声をかけてくれると嬉しいな!



さい とう わか ば
齊藤若葉ちゃん
H30. 2. 27 生
【両親】 新・緑
【住所】 鬼脇2

みなさん、こんにちは!!齊藤若葉です。お母ちゃんのおなかの中でも生まれてきてからも、足をバタバタさせてとっても元気です!! 毎日のお散歩とお風呂タイムが大好きなお父ちゃん似のわたしを、みなさん、よろしくお願ひします。



かわむら かり な
川村花里菜ちゃん
H30. 4. 4 生
【両親】 将太・二美
【住所】 栄町1

はじめまして!川村家三姉妹の末っ子のかりなです♡
私がニコニコするとお姉ちゃん達もすぐうれいみたいで毎日いろんな歌をうたったり踊ったりしてくれるよ!お姉ちゃん達に負けないくらい元気いっぱい大きくなるぞー! みなさんどうぞよろしくお願ひします!!



さか い かす ま
酒井兆真くん
H30. 4. 19 生
【両親】 宣人・弥夢
【住所】 栄町2

酒井家次男で双子の兄のかずまです。お風呂は1番より2番が好き! 最近動きすぎて離れて寝ていたはずが気が付いたら妹のゆきねとベッタリくっついてびっくりされるの。お兄ちゃんに毎日チューされながら大きくなってるよ。どこかで見かけたら声をかけてくれると嬉しいな。



さか い ゆき ね
酒井雪音ちゃん
H30. 4. 19 生
【両親】 宣人・弥夢
【住所】 栄町2

酒井家長女で双子の妹のゆきねです。初の女の子でパパは私にメロメロ!!
お風呂はやっぱ1番でなくっちゃ!
兄のかずまより少し小さく生まれたけど鳴き声は兄よりパワフル! 私もお兄ちゃんに毎日チューされながら大きくなってるよー。

保健師だより

『ママへのアドバイス～Sleep of baby』

Q1 赤ちゃんがなかなか寝ないのはどうして?

A 生まれたばかりの赤ちゃんは、まだ昼と夜の区別がつかません。そのため生活リズムが取れず、夜中も起きて泣くことがあります。赤ちゃんの睡眠周期は40～50分のため、とても眠りが浅く、ちょっとした音でも起きたりします。

Q2 赤ちゃんは寝ないとだめ?

A 夜間睡眠中に成長ホルモンが分泌され、免疫力が付き脳の情報処理が整理されます。特に新生児(生後28日まで)～乳幼児では脳が著しく成長発達されます。赤ちゃんが寝ないと保護者も疲れ、育児に自信をなくしたり育てにくいと感じてしまうため、睡眠はとても大切です。

Q3 なかなか眠らないときはどうしたらいい?

A 「これだ!」という原因はすぐには見分けられません。まずは一つ一つ当てはめていきます。①ゲップをだし、寝かせ方を変える。②授乳、ミルクを与える。③便秘はない?④部屋の温度湿度は?⑤笑顔で抱っこ。⑥朝の光、夜の暗さのメリハリ。⑦体をくるむ。⑧絵本。⑨背中をトントン(ママの心音リズム)⑩体をさする⑪眉間をくるくるする。⑫大人が寝たふり。⑬ドライブ、散歩。

育児は喜怒哀楽の連続です。保護者の方が少しでも気になることがある場合は、お気軽に保健センター(☎82-2320)までご連絡をください!

hard worker

vol. 1

しば た 柴 田

ひとみ 瞳 さん



今回から、町内で活躍している人や何かに一生懸命取り組んでいる人にスポットを当ててご紹介いたします！第1回目は、さまざまな活動に積極的に取り組んでいる、柴田 瞳さんをご紹介します！！

柴田さんは、現在「Rふじっ子クラブ」、「わんぱく水泳教室」、「Let's ダンス」で活動中です。「Rふじっ子クラブ」では、放課後に小学校1年生から6年生の見守り、「わんぱく水泳教室」ではインストラクターとして、指導をしています。

また、「Let's ダンス」では、「お年寄りや町の皆さんに喜んでほしい」という思いと、「誰もやっていない事を始めたい！」という思いで始め、今では総勢42名で年間約10回以上島内外で公演を行い、多くの方が楽しんでます。ダンスをスポーツの一環として行っており、『マナー・ルール・思いやりの心を大切にしている』と人間性の部分での指導も行っているそうです。

今後も町内の子どもから高齢者のみならず、島内外のみなさんも楽しませる活動をよろしくお願ひします☆

戸籍の窓口

★お誕生おめでとうございます★

| 保護者 | 続柄 | 氏名 | 月日 | 住所 |
|-------------|----|---------------|----------|-----|
| 澤田 知仁・純子 様 | 長男 | 英治 (えいじ) くん | H30.2.13 | 本町 |
| 関 光徳・いづみ 様 | 二女 | 彩子 (あやこ) ちゃん | H30.2.22 | 栄町2 |
| 齊藤 新・緑 様 | 長女 | 若葉 (わかば) ちゃん | H30.2.27 | 鬼脇2 |
| 川村 将太・一二美 様 | 三女 | 花里菜 (かりな) ちゃん | H30.4.4 | 栄町1 |
| 酒井 宣人・弥夢 様 | 二男 | 兆真 (かずま) くん | H30.4.19 | 栄町2 |
| 酒井 宣人・弥夢 様 | 長女 | 雪音 (ゆきね) ちゃん | H30.4.19 | 栄町2 |

♥ご結婚おめでとうございます♥

| 月日 | 氏名 | 住所 | 月日 | 氏名 | 住所 |
|-----------|---------|-----|---------|---------|-----|
| H29.12.25 | 谷川 康祐 様 | 港町 | H30.3.3 | 長谷川 大 様 | 富士野 |
| | 末永ひとみ 様 | 港町 | | 太田 朱香 様 | 富士野 |
| H30.3.9 | 片山 俊希 様 | 栄町1 | | | |
| | 三上 真愛 様 | 栄町1 | | | |

◆お悔やみ申しあげます◆

| 氏名 | 月日 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 月日 | 年齢 | 住所 |
|---------|-----------|-----|-----|---------|----------|-----|-----|
| 神 ハツエ 様 | H29.12.6 | 91歳 | 秀峰園 | 太田 宮子 様 | H30.2.22 | 95歳 | 秀峰園 |
| 小代 良子 様 | H29.12.14 | 85歳 | 栄町1 | 戸嶋 賢吉 様 | H30.2.23 | 89歳 | 野塚 |
| 八森 大介 様 | H29.12.29 | 44歳 | 富士野 | 間宮 光由 様 | H30.3.3 | 90歳 | 秀峰園 |
| 小山 トシ 様 | H30.1.4 | 91歳 | 秀峰園 | 岩木 富雄 様 | H30.4.4 | 90歳 | 秀峰園 |
| 田原 邦子 様 | H30.1.22 | 82歳 | 港町 | 岩木 チエ 様 | H30.4.6 | 87歳 | 湾内 |
| 平野 祐代 様 | H30.1.28 | 55歳 | 富士野 | 小玉 サダ 様 | H30.4.10 | 88歳 | 秀峰園 |
| 佐藤 ナツ 様 | H30.2.4 | 99歳 | 秀峰園 | 高橋 勝也 様 | H30.4.15 | 72歳 | 栄町1 |
| 長谷川 一 様 | H30.2.13 | 58歳 | 野塚 | 佐々木定一 様 | H30.4.17 | 91歳 | 野中 |
| 工藤 憲昭 様 | H30.2.14 | 68歳 | 沼浦 | 佐藤 ふみ 様 | H30.4.27 | 93歳 | 秀峰園 |
| 後藤 文夫 様 | H30.2.15 | 88歳 | 栄町1 | 岸田サダエ 様 | H30.4.29 | 78歳 | 鬼脇2 |
| 二階堂記代 様 | H30.2.18 | 75歳 | 湾内 | | | | |

編集後記

平成30年が始まって早半年が経ちました。島では観光のバスが多く見られるようになりました。夏の訪れですね。

34日後には死亡事故ゼロが500日達成です。皆さん無事故無違反で安全運転を心がけるようお願いいたします。

広報についてご意見等ございましたら係までご連絡ください。

人口のうごき (平成30年4月30日現在)

| | 男 | 女 | 計 | 世帯 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 鴛泊 | 852 | 925 | 1,777 | 868 |
| 鬼脇 | 376 | 387 | 763 | 435 |
| 合計 | 1,288 | 1,312 | 2,540 | 1,303 |